



1 教育方針 ○長崎県及び佐世保市の教育方針に基づき、本校の歴史と伝統をふまえ、家庭・地域並びに児童の実態に即して、**生きる力**（主体的に学び続けて自ら能力を引き出し、自分なりに試行錯誤したり、多様な他者と協働したりして、新たな価値を生み出していくために必要な力）を身につけさせるため、家庭・地域と一体となり本校教育の充実・発展に努める。

2 「生きる力」の3つの柱 ①「しる！できる！」 ②「つかう！つくる！」 ③「かかわる！むかう！」

- ①「何を理解しているか、なにができるか」（生きて働く「知識・技能」の習得）
②「理解していること・できることをどう使うか」（未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」等の育成）
③「どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか」（学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」の涵養）

3 校訓 「強く、正しく、美しく」 4 教育目標 「よく考え、心豊かで、たくましく生きる児童の育成」

5 めざす児童像 ○主体的に学習に取り組み、共同社会を築く集団の一員として、あったか言葉やあったか行動の実践によって、みんなと協力しながら楽しい学校を主体的に創造しようとする、健康でたくましい児童

思いやりのある子		よく考え、気づく子		たくましい子
豊かな心や創造性の涵養（徳）	目	自ら学ぶ意欲と基礎学力の定着・活用（知）	目	健康で安全な生活と豊かなスポーツライフ（体）
○いじめを生まない学校、学級づくり ○規範意識、生命尊重、自尊感情や他者への思いやり等、道德性の育成	標	○基礎的・基本的な知識・技能の習得 ○思考力・判断力・表現力の育成 ○学習意欲の向上や家庭学習の習慣の確立	標	○健康教育・食育の推進と体力の向上 ○事故や怪我を未然に防ぐ知識と態度の育成 ○壁を乗り越え、課題に向かうたくましさの育成
○道徳科を要とした道徳教育の充実 ○心に響く体験活動や掲示教育の推進 ○一人一人の心の居場所と存在感がある学級経営 ○規律とけじめのある生活態度の育成 ○児童理解及び相談活動の充実 ○心を磨く清掃・ボランティア活動の推進	具 体 方 策	○主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ○学び合う学び方の習得 ○わかる楽しさ、できる喜びが味わえる授業 ○言語活動の充実・読書活動の推進 ○学習規律の徹底「大崎スタイル」 ○複式指導やTT等、個に応じた指導の充実	具 体 方 策	○安全管理の徹底と安全教育の推進 ○望ましい給食指導と食育の充実 ○明るく・美しい教育環境の整備 ○運動に親しむ環境づくり ○基本的な生活習慣の定着 ○体育及び保健指導の充実

6 学校経営の基本方針 「みんなが楽しい学校」の創造（※学校は1つの社会であり、未来の社会に向けた準備段階としての場である）

7 めざす学校像 「楽しい学校、開かれた学校、信頼される学校」

- （1）子どもたちにとって「楽しい学校」とは「安心感」、「所属感」、「自己有用感」、「達成感」のある学校である。
安心感＝心と体が安らぐ居場所が確保され、安全で美しい人的・物的環境。 所属感＝共同社会を築く集団の一員であることが自覚できる集団。
自己有用感＝他から認められ、頼りにされ、自分に自信がもてる人間関係。 達成感＝自己実現を図ろうとする意識を高め、課題や学びに向かう集団。
（2）保護者・地域にとって「楽しい学校」とは、子どもたちの成長のために協働できる「開かれた学校」である。
（3）職員にとって「楽しい学校」とは、働きがいのある「信頼される学校」

8 みんなが楽しい学校」にするための重点課題 「自ら考え・動く集団の育成」

- 自己有用感の蓄積により学校生活に対する満足度が上がり、互いに高め合う集団となる。
（1）自ら考える集団の育成のために （ 学びに向かう！ ） ◎具体的な行動目標 【 進んで発表 】
（2）自ら動く集団の育成のために （ 自らかかわる！ ） ◎具体的な行動目標 【 進んでチョボラ 】

9 めざす教師像 「新たな課題に対応するため、自ら学び続け、組織的・協働的に力を合わせる教師」

- （1）**Passion** 「教育に燃える教師」 ・教職に対する使命感や誇りなど強い情熱と責任感
（2）**Personality** 「心豊かな教師」 ・豊かな人間性や社会性と児童に対する教育的愛情など総合的な人間力
（3）**Professional** 「信頼される教師」 ・教科・生徒指導力など教育の専門家としての確かな実践的指導力

10 特別支援教育の充実	連携	11 家庭・地域との連携
○校内支援体制の整備による組織的な対応（校内支援委員会） ○関係機関等との連携による効果的な支援（支援計画） ○児童の理解及び特性に応じた適切な指導と支援（指導計画） ○教職員の専門性の向上（現職教育・校外施設研修・教育相談等）	・ 協 働	○魅力のある授業参観、全校懇談会の推進 ○学校のよさを発信するたよりの発行及び家庭への報告・連絡・相談 ○PTA活動や地域行事への積極的な協力と協働による「共育活動」 ○地域人材・施設等の教育力活用及び体験活動の充実